

令和2年4月24日

教育実習生の皆さんへ

大館国際情報学院中学校・高等学校
校 長 村 上 清 秀

教育実習における感染症対策について

新型コロナウイルスによる感染症については、日本国内においても感染が拡大しており、今後は国内の感染をできる限り抑制することが重要になってきています。

このような状況から、教育実習については、次の各事項に留意して実習を行ってください。

- ① 毎朝、必ず健康チェックを行い、発熱や悪寒・咽喉痛・嘔吐・下痢・感覚異常などの症状があるかどうか確認してください。
- ② 体温計とマスクを、可能な限り本校に携行し、咳エチケットや頻繁な手洗いを心がけてください。
- ③ 37.5度以上の発熱や、①に記載した症状がある場合は、出校せずにその旨を電話で本校と大学の担当者に連絡の上、自宅で休養してください。
- ④ ③の状況が4日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）、また強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合も、本校に来ないでその旨を電話で本校と大学の担当者に連絡の上、「あきた帰国者・接触者相談センター」（018-860-1427）（24時間受付）か、大館保健所（所管地域：大館市、鹿角市、小坂町）（0186-52-3955）（9時～17時 除土日祝）に電話相談してください。

担当 大館国際情報学院高等学校
研究部 大澤・佐藤
電話番号 0186-50-6090